より安全・安心な世界をめざして

株式会社UL Japan

2015年2月25日（水）
平成26年度受賞企業講演会（製品安全セミナー）

UL and the UL logo are trademarks of UL LLC © 2015

ULグループの会社概要

■ ULとは

安全科学の会社として
「より安全・安心な世界の実現」
をめざしています。

- 公共安全への貢献
- 安全認証機関
- 安全規格策定機関
- 米国国家規格（ANSI/UL規格）

ULグループの取り組み

- リサーチ
- 規格開発

- 消費者向け機器
- 商業・産業向け機器
- 医療・健康機器
- サプライチェーン・サステイナビリティー
- 労働安全

ULグループの取り組み

- 政府工業会活動
- 規制当局との連携
- 偽造品防止
- 教育・CSR活動

UL Japanの会社概要

- 設立：2003年4月10日
- 社員数：約 500名（2015年1月現在）

製品安全対策優良企業表彰について

平成26年度第8回製品安全対策優良企業表彰
「特別賞」受賞

■ 応募のきっかけ

- 応募を通じた自社のふりかえりへの活用
- 自社の「強み」と「弱み」の明確化
- 第三者の客観的な評価を得られることによる改善への活用

受賞ポイント①

■ 日本製品の安全性確認・検証による世界市場進出に向けた包括的なサービス提供

日本企業における世界市場への進出を支援するため、第三者機関の立場から、世界各国・多種多様な製品の試験、検査、認証取得、情報提供等を網羅した包括的なサービスを提供している。

受賞ポイント②

■ 広範な事業内容を活かした安全規格策定の支援

広範な事業内容を活かし、各業界の安全基準、ガイドライン等の策定活動に関与、安全性向上へ寄与している。また、IEC規格策定の国内専門委員会に積極的に参加し、認証試験機関としての経験や事業活動で収集したメーカー・市場の声をフィードバックしている。

受賞ポイント③

■ 幅広い年齢層を対象とした製品安全人材の創出・育成

地元の中高生を対象とした安全に関するスピーチコンテスト、製品安全に関する大学での寄付講座、インターンシップ制度や企業見学会など、製品安全を担う人材の創出・育成に寄与している。

応募をふりかえって

■ 応募してよかった点

- 自社をふりかえる良い機会となった
- 第三者の客観的な意見から改善点を発見できた
- 製品安全に取り組む企業として、信頼の証を得ることができた

■ 審査の準備で工夫した点・苦労した点

- 自社の「あたりまえ」も含め全活動を洗い出した
- それらの目的を再確認し、明確に提示した

受賞PR・ロゴ活用事例

■ プレスリリース/メルマガ配信

■ 受付台での
表彰状の展示

■ ニュースレターでのご紹介

■ 各種パンフレットへのロゴ掲載

■ その他、**現在作成中！**

今後の取り組み

■ **受賞企業として、UL Japanは以下に取り組みます**

- 製品安全活動の継続と強化
- 改善点への取り組み
- 本制度の認知度向上へ寄与

Product Safety
2014
製品安全対策優良企業表彰
主 催 ： 経 済 産 業 省

「より安全・安心な世界をめざして」

ul.com/jp